

《梱包について》

- ・ 梱包は模型を綺麗な状態で運送・展示するために重要です。粗雑に作らないでください。
- ・ 建築新人戦2025では、出展者に送っていただいた梱包箱を展示時の模型台として使用させていただきますので綺麗に作成してください。また、梱包のサイズを指定させていただきます。
※横900mm× 縦 850mm× 高さ700mm
- ・ 運送時に模型が破損する恐れもありますので、十分な強度をもった梱包箱を作成して下さい。
- ・ 今大会運営委員側から梱包例を掲載させていただきます。こちらを参考にいただき、綺麗で頑丈な梱包箱を作成して下さい。

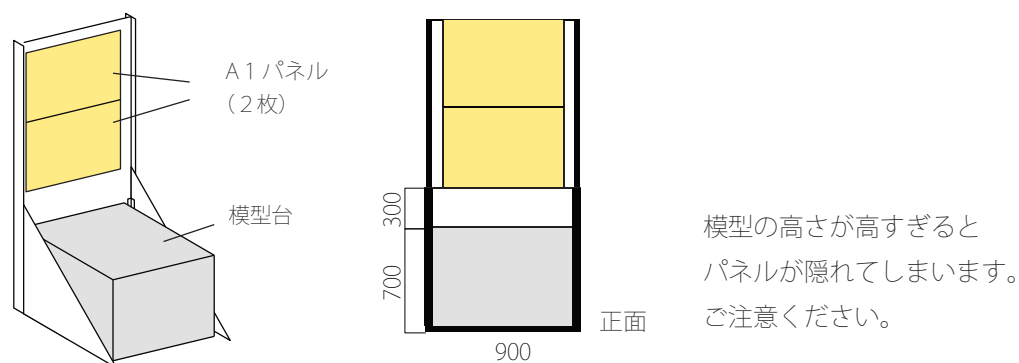
☆搬入出フォーマットに必ず展示時の写真と梱包時の写真を添付し、梱包内に入れて送ってください。

☆梱包箱が完成した後に開口部と天地の表記をお願いします。

《梱包例》

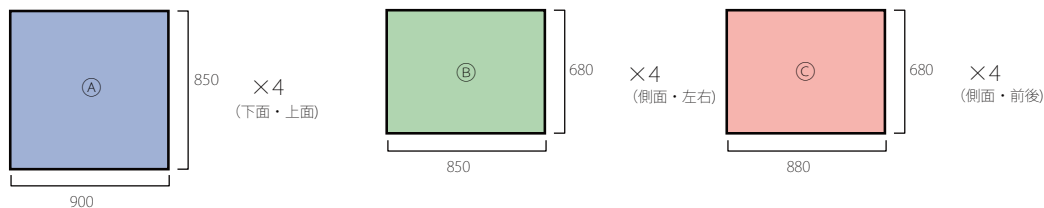
- ・ 梱包内の底面に A1 パネル (841×594) を入れるための面積を確保する。
- ・ 運送時の強度対策として、外枠はダンボールを 2 重にする。
- ・ さらなる強度対策で、内部に補強フレームをつける。
- ・ **模型を乗せた時の上面真ん中のたわみに対し、梱包の中に補強材を入れる**
- ・ 材料はすべてダンボール (5mm) で統一する。
- ・ スペーサーを入れて梱包内で模型が動かないようにする。
- ・ 模型を入れただけで不安な方は緩衝材で作品を保護してください。

■ 展示方法

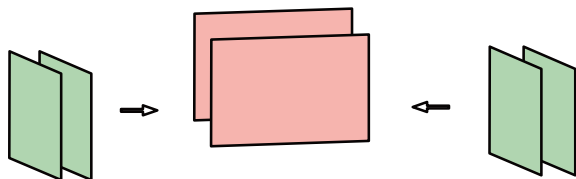


梱包作例・イラスト

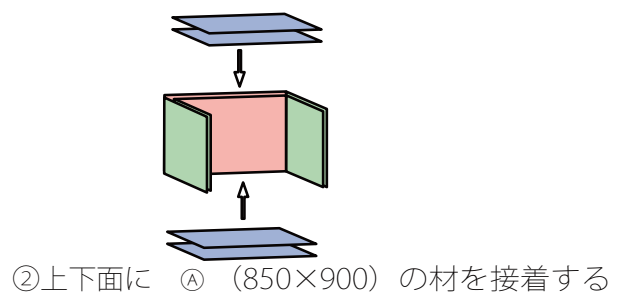
- ・材料はダンボール(5mm)を使用する
- ・運送時の強度対策でダンボールを**2重**にする※1 (必須)
- ・それだけで心配な人は、内側にフレームを作りますことをおすすめします(フレーム作例参照)
- ・模型を乗せた時の上面のたわみに対し、梱包の中に**組み立て式補強材**を入れる



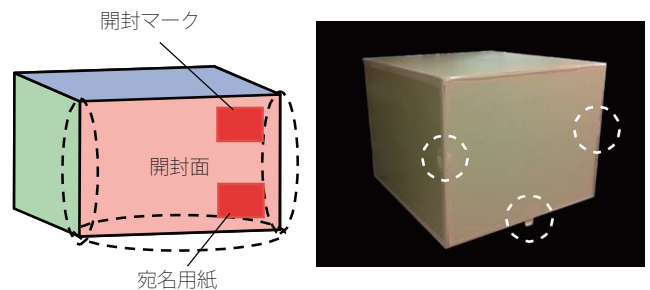
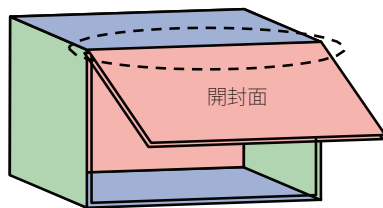
サイズの同じものをそれぞれ2枚で1セットにする(※1)



- ① ③ (680×880) の両端に
② (680×850) の材を接着する



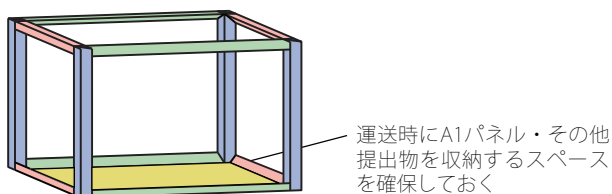
- ② 上下面に ① (850×900) の材を接着する



- ③ 残った ③ (680×880) の材の上辺だけを接着する
※この状態では強度は期待できない

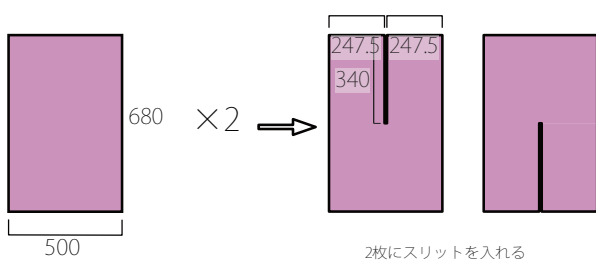
- ④ 開口部を閉じる時は3辺をしっかりと閉じて完成
※全ての辺を固定することで強度が生まれる
写真のように3点での固定でもある程度の強度が見込める。

[フレーム(推奨)] (フレーム作例参照)

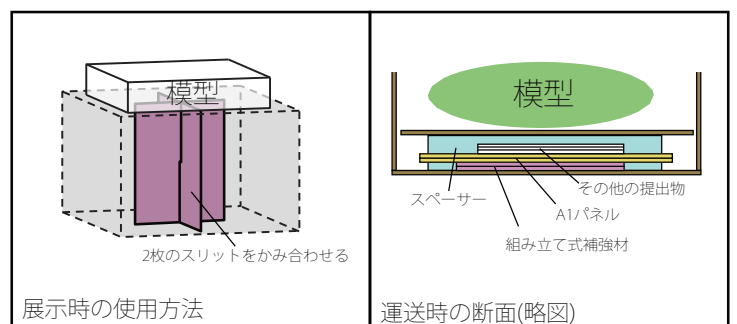


※過去の模型の破損原因のほとんどが梱包箱の弱さによるものです。

[組み立て式補強材](※2)



※A1パネル等と一緒に封入して送ってください



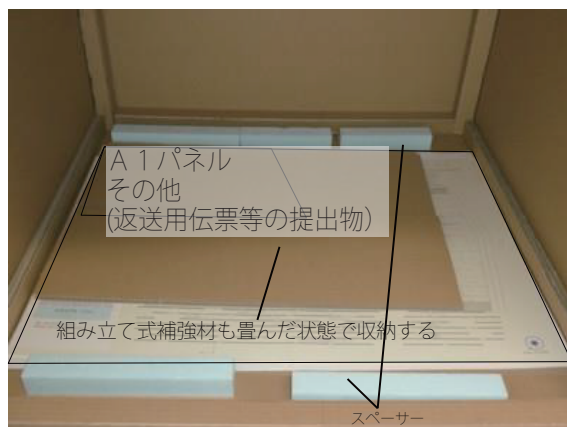
梱包作例・写真



1. 梱包内部の様子
※写真は内部にフレームをつけています。



2. 底面にA 1パネルを収納する。



3. 運送時にはA 1パネル以外の提出物も一緒に底面に収納する。

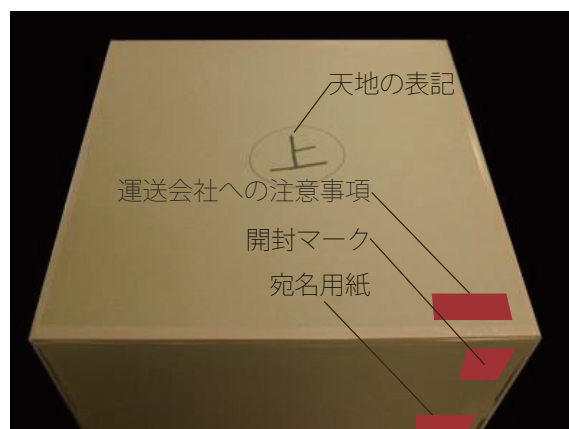


4. スパースーを入れておき、その上にダンボールを、さらにその上に模型を置く。



5. 展示時は中に組み立て式補強材を立てて模型によるたわみに対する強度を出す。

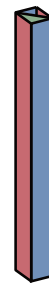
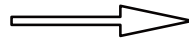
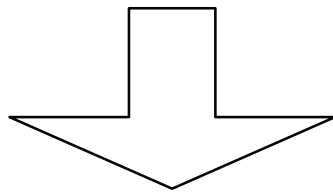
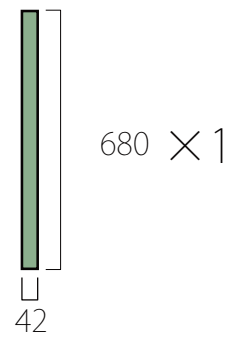
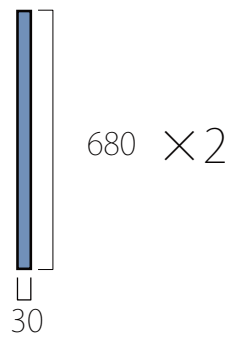
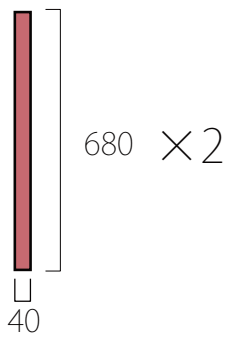
※必ず同梱して下さい



6. 天地の表記、宛名用紙・開封マークの貼り付けを忘れずに行ってください

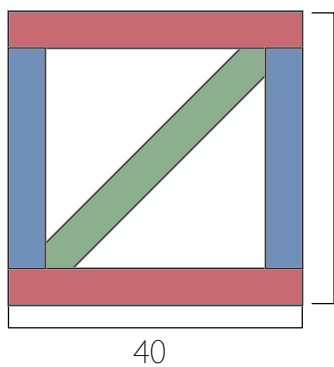
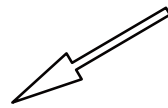
フレーム作例

柱



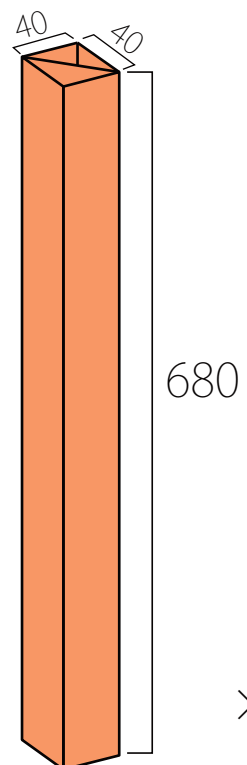
40×680と30×680のダンボール(5mm)で
40×40×680の四角柱を作る

内側の1つの対角線に42×680のダンボール
を接着する



上から見た図

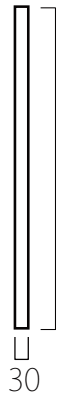
×4セット



横材



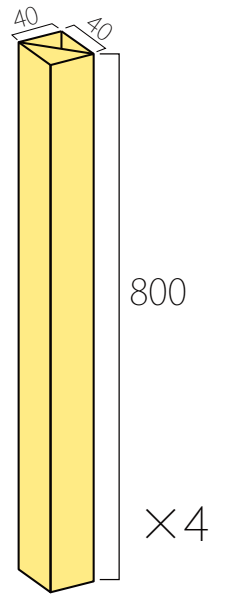
800 × 2



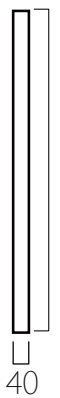
800 × 2



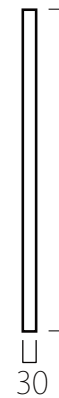
800 × 1



柱と同様にして40×40×800の四角柱を4セット作る



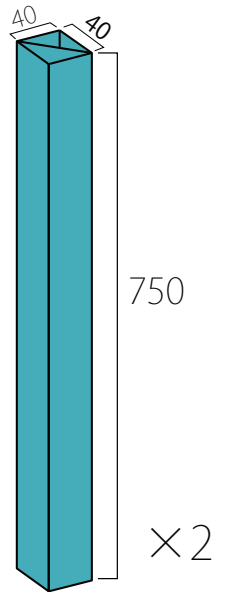
750 × 2



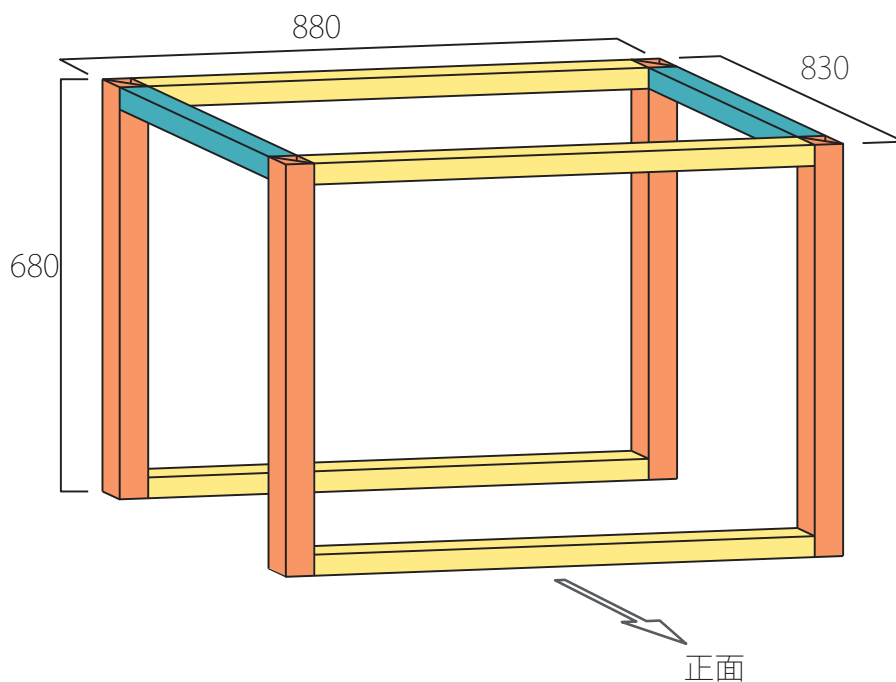
750 × 2



750 × 1



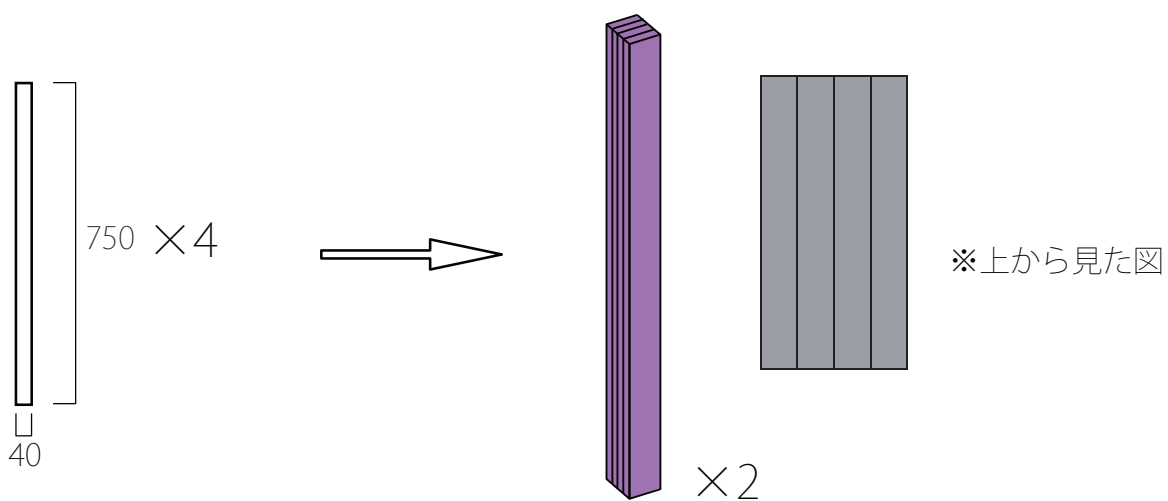
柱と同様にして40×40×750の四角柱を2セット作る



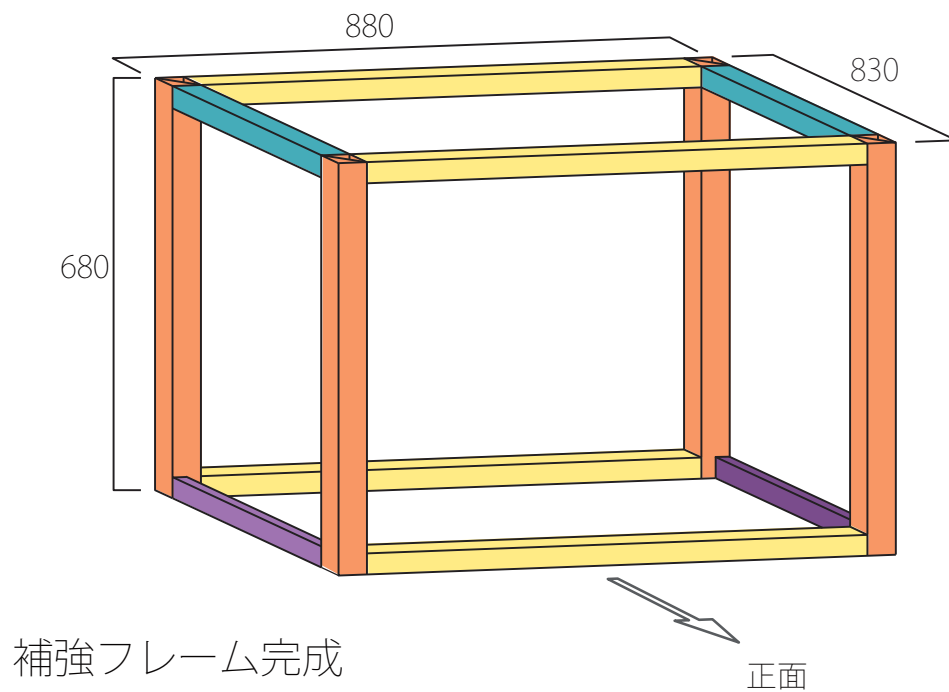
現段階で、ある部材を組んだ状態

底面にA 1パネル(841×594)を入れるため
下部の側面には20×40×750の材を用いる

下部側面の材



ダンボール(5mm)4枚を重ね合わせ20mmの厚さにして20×40×750の四角柱にする
これを2セット作る



■ 運送会社への注意事項 <資料 E>

模型を安全に運んでいただくために、運送会社へ注意してほしい点などありましたら、注意事項記入表に詳細を記入していただき、**梱包箱の上面**に貼ってください。

<注意事項記入表>

注意事項	梱包箱上面

・ 記入例

注意事項	梱包箱上面
詰まっているので重いです。 バツ印の部分に重心があります。	